

Orchestre de M

M管弦楽団第8回演奏会

2024

5/19 **SUN**

18:45ロビー開場

18:55客席開場

19:10開演

彩の国
さいたま芸術劇場
音楽ホール

ヴァイオリン独奏
三上亮

R. Strauss

メタモルフォーゼン

(Leopold編曲による七重奏版)

J. Brahms

ヴァイオリン協奏曲ニ長調作品77

L.v. Beethoven

交響曲第2番ニ長調作品36

指揮
丸山泰雄

- 入場料 前売り1,200円 当日1,500円 (全席自由)
 - チケット販売 e+(イープラス) <http://eplus.jp>
(4月1日発売) 彩の国さいたま芸術劇場 TEL:0570-064-939
 - お問合せ M管弦楽団事務局(宮本)
 - 電話 090-3818-6052 (留守番電話/ショートメール)
 - メール orch_de_m@yahoo.co.jp
- ※小学校入学前のお子さんの入場はご遠慮ください
※最新の情報はM管弦楽団公式ブログをご確認ください



イープラス

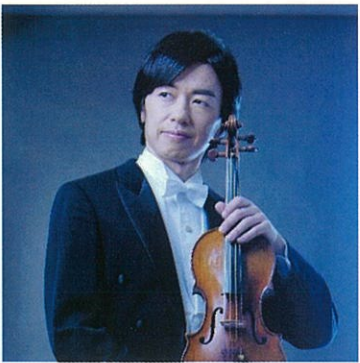


公式ブログ



指揮 丸山 泰雄

1987年東京芸術大学音楽学部卒業。
 1989年第58回日本音楽コンクール第1位、増沢賞・特別賞を受賞。
 イタリア パオロ・ボルチアーニ国際弦楽四重奏コンクール第3位、特別賞受賞。
 ドイツ マルク・ノイキルヒェン国際チェロコンクール特別賞。
 1992年東京国際音楽コンクール第2位及びアサヒビール賞を受賞。
 第2回日本室内楽コンクール第1位及び特別賞受賞。
 1992年9月より文化庁海外研修員としてベルリン芸術大学に留学、ディプロマを最高位で取得。
 2013年第2回ウィーン・フィル&サントリー音楽復興記念賞受賞。
 現在、ソロを中心に室内楽、主要オーケストラの客演首席で活躍中。紀尾井ホール室内管弦楽団、トウキョウ・ミタカ・フィルハーモニア(首席)、いずみシンフォニエッタ大阪のメンバー。ヴィルタス・クワルテット及びスーパー・チェロ・アンサンブル・トウキョウリーダー、いわき室内楽協会ディレクター。
 2007年にRMMシリーズ5作品目となるソロCD「Lamentatio Cello Virtuoso III (RMM-105)」、2008年にはRMM-103以来となるチェリスト12名による演奏「スーパー・チェロアンサンブル・トウキョウII トウナイト〜アディオス・ノニーノ (RMM-106)」を発表、絶賛販売中。
 また、2018年フランスヴァイオリン界の巨匠ジェラルド・プーレと録音、発表したCD「ラヴェル三昧」(NYS-19420)は「レコード芸術」特選盤に選出されている。



ヴァイオリン 三上 亮

東京芸術大学音楽学部首席卒業後、アメリカ南メソヂスト大学メドウズ音楽院、ローザンヌ高等音楽院、メニューイン国際音楽アカデミーで研鑽を積む。景山誠治、エドゥアルド・シュミーダー、ピエール・アモイヤル、アルベルト・リジーの各氏に師事。
 安宅賞、日本音楽コンクール第2位、ブリテン国際ヴァイオリンコンクール特別賞、ストラディヴァリウスコンクール第2位など受賞。
 2013年、巨匠イェルク デームス氏と東京王子ホールでデュオリサイタルを開催し好評を博す。NHK-Eテレ「ららクラシック」やNHK-FM「気ままにクラシック」などにも出演。またこれまでに「ベートーヴェン弦楽四重奏曲op.130大フーガ付き」「パッサカリア」「ツイガース」「奏」など5枚のCDをリリース。
 現在、広島交響楽団首席客員コンサートマスター、ヴィルタスクワルテット、ネリオンカルテット第1ヴァイオリン奏者を務める。
 公式ウェブサイト www.ryomikami.com

DISCOGRAPHY ~好評発売中~



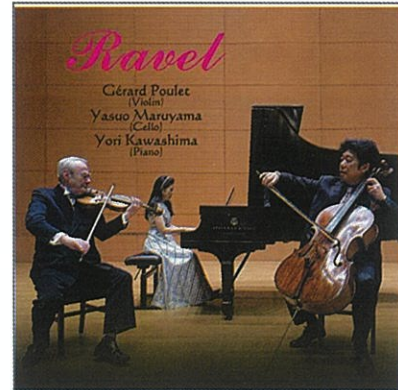
PICARESQUE

contemporary works for solo cello

ブリテンの組曲という「20世紀の古典」を核としつつ、他に20世紀末から現在に至る個性あふれる作品を集めている。丸山泰雄のチェロはとにかく憎らしいほど自在で、どの作品も生き生きと聴き手に語りかけてくるため、80分近い演奏時間があつという間に過ぎてしまう。(299MUSIC)

《NIKU-9031》 販売価格3,080円(税込み)

※読売新聞夕刊「サウンズBOX」推薦盤、レコード芸術誌準特選盤、モーストリークラシック誌準特選盤に選出されました



Ravel ラヴェル三昧

【演奏】ジェラルド・プーレ(Vn)、丸山泰雄(Vc)、川島余里(Pf)

フランスの至宝ジェラルド・プーレによるラヴェル室内楽の金字塔！

ジェラルド・プーレが満を持して取り組んだラヴェルの室内楽。息の合った3人の音楽はオーケストラのような広がりを感じさせ、端正に組み上げられた演奏は、まさに唯一無二の極地といえるだろう。ラヴェル特有の響きや特徴的なリズムが鮮やかに描かれているだけでなく、アメリカやスペインの音楽も取り入れるなど印象派からの脱却、前衛的な豊かさも見受けられ、より緊張感に満ちた作風に移行していったラヴェルの音楽性が深く豊かに表現されている。

《NYS-19420》 販売価格3,000円(税込み)



彩の国さいたま芸術劇場

- 電車をご利用の場合
JR埼京線与野本町駅(西口)下車 徒歩10分
- バスをご利用の場合
JR京浜東北線北浦和駅(西口)から
西武バス「大久保」「大久保団地」「加茂川団地」「浦和北高校」行き
国際興業バス「さいたま新都心」行き
「彩の国さいたま芸術劇場入口」下車 徒歩2分

M管弦楽団第9回演奏会

日時：2024年 10月20日(日)夜公演
 会場：彩の国さいたま芸術劇場音楽ホール
 指揮・チェロ独奏：丸山 泰雄
 曲目：プロコフィエフ チェロと管弦楽のための交響的協奏曲 作品125 ほか